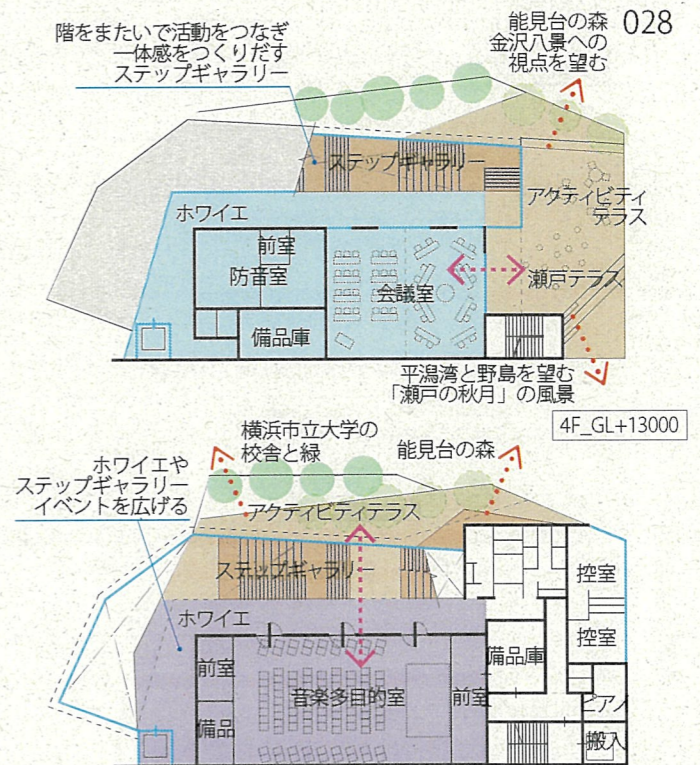


海と緑と活動をむすび 文化芸術を街につなぐステップギャラリー



(1) 周辺環境と調和したデザインの提案

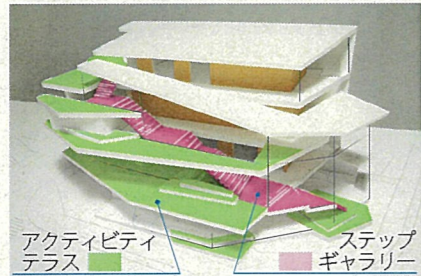
(2) 施設利用者の利便性や快適性の提案

人の居場所になる木のステップギャラリーが 街へ創造を発信するデザイン

(7) 街に開かれた気軽に立ち寄れる雰囲気づくり

●活動と居場所・眺望を立体的に連ねた 登りたくなるステップギャラリー

動線に多様な活動をからめて豊かに空間化し、巻き上げるように人の流れを誘います。出会いや活動がつながりセンターに一体感を生みます。



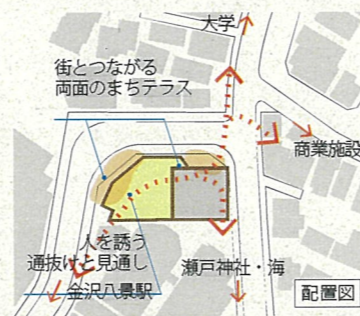
●活動があふれだす街に面した アクティビティテラス

室内からステップギャラリー、テラスへ、活動が内外をまたいで展開できる創造を誘発し発信するプランです。活動が街から見て興味を喚起します。



●寄り道を誘い街とつながる 通抜けと2つのまちテラス

みちから自然につながる通抜けとテラスで街の一部となり、普段の立ち寄りを促します。



使い勝手の良いフレキシブルで手掛かりのある空間計画

(7) 利用者が使いやすい施設

建具の開閉でつなげたり区切ったり、内外に展開してフレキシブルに使える段階的な空間構成が、活動の展開に創造的なバリエーションを生む



●テラスはWSもできるスペース



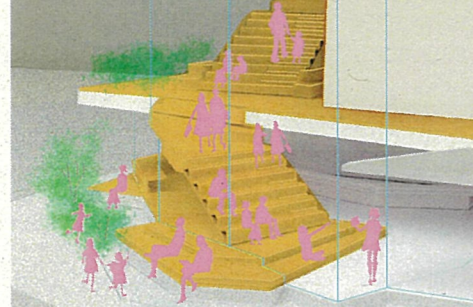
●ギャラリーとホールは天井高を確保し、矩形の目的施設と不整形な周辺空間で使いやすさと多様な使い方を両立
●バリアフリーのアクセスと、シンプルな動線・ゾーニング

金沢八景の重なる歴史と五助山のイメージを受継ぐ テラスと緑の積層の丘

(1) 金沢区らしさを持つ魅力的な外観

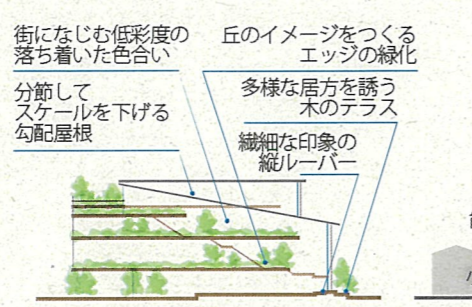
●平潟湾に面した崖の地層のような木の床を重ねてつくる人の居る風景

波に洗われた地層のように階段の裾を広げた木の居場所が内外に渡り、人の居る風景が生まれます。

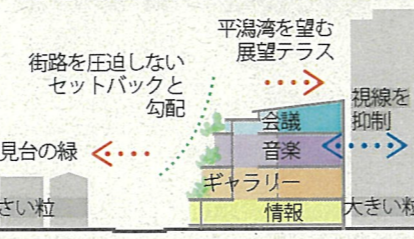


●街並みに調和しがイドナルに沿う 繊細な陰影をつくる層状のデザイン

大きな面になる北西側をテラスの床や勾配屋根の積層と緑のエッジで水平に分節し、繊細で柔らかい表情の街になじむデザインで、ヒューマンスケールの街並みをつくります。



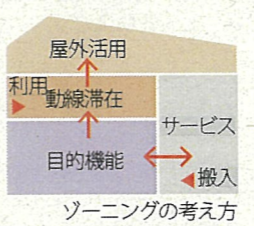
●街をなめらかにつなぎ海と山を感じる緑の丘のようにつくる



シンプルな動線とゾーニングの把握しやすいプラン

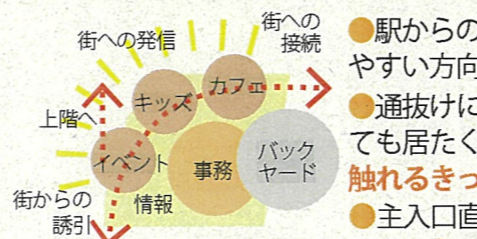
(1) 管理者が管理しやすい施設

●コントロールしやすい利用者エリア区分、各階同様の明快なゾーニングと分離された搬入動線など機能的な計画
●出入やフロアに目が届く1階中央の事務カウンター配置と、上階やテラスへのアクセスの1カ所集約
●高潮に備えた+500の床レベル設定

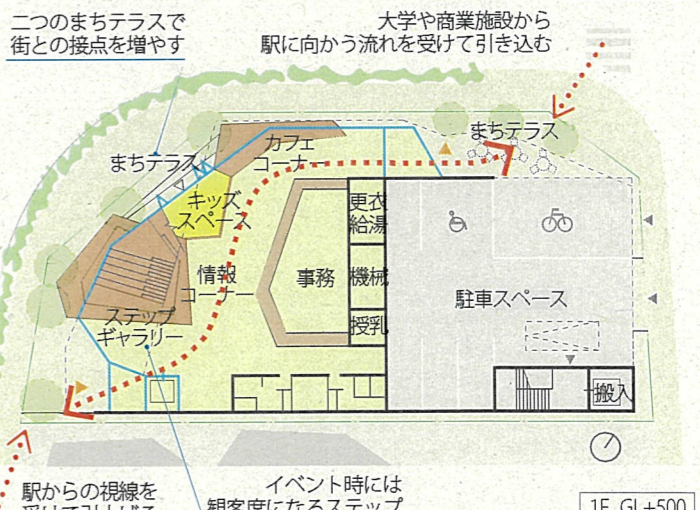
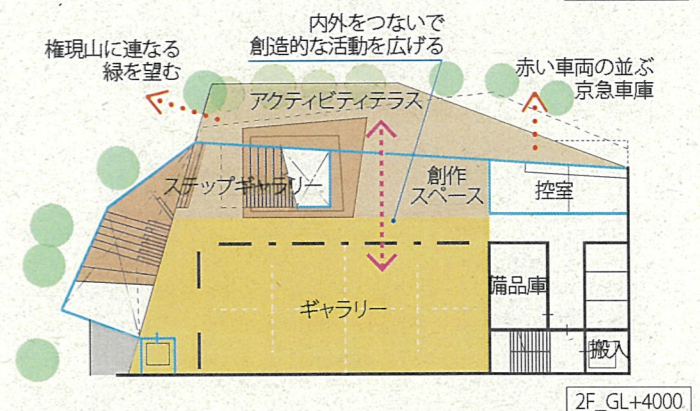


通り抜けに沿って居場所を集め活動のきっかけを生む

(7) 1階の機能配置や設え



●駅からの動線につなげて関心を促す、外から見えて入りやすい方向に設えたイベントのできるステップギャラリー
●通抜けに沿って温かみのある木で情報コーナーや用がなくても居たくなるキッズスペースやカフェを配置し、文化に触れるきっかけや出会いを作る
●主入口直近に情報コーナーと事務カウンターを設けたコミュニケーションを活性化させる配置



(7) 効果的な木材の活用方法

(4) 環境負荷低減策

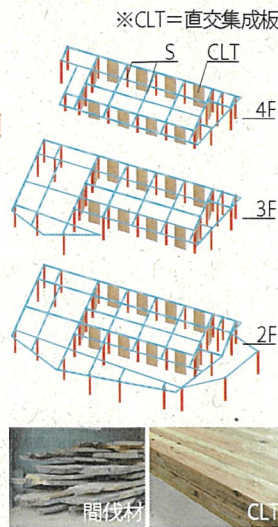
構造から仕上まで適材適所の地域産木材活用

自然の力の活用と建築設備のデザインで環境負荷を抑制

●構造耐震要素に CLT を用います。主体は、耐震性に優れプランに柔軟に対応可能な鉄骨造ラーメン架構とし、鉄と木を適材適所に用いる合理的で環境配慮したハイブリッド構造です。

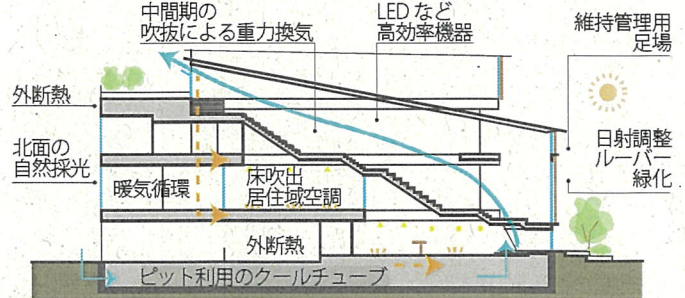
●可能な限り CLT を現しとし、ステップギャラリーの木の積層や内装家具・仕上など利用者の目や手に触れる場所を積極的に木質化します。

●地域産ラミナや仕上材のスギヒノキ・市森林間伐材など工夫して地域産木材を活用します。



●ステップギャラリーの吹抜による重力換気や自然採光など空間の工夫と外断熱・ルーバーなどの仕様や設えで自然の力を制御しながら最大限に活かし、高効率機器を合わせて徹底して使用エネルギーを抑制します。

●コストバランスを計り太陽光など創エネルギーを適切に計画して CASBEE S, Zeb Ready を目指します。



徹底したコスト検討による費用対効果の高い長く愛され使い続けられる施設づくり

(4) コスト削減の考え方

(7) イニシャルコスト削減の考え方
初期のコストデザインによるコスト削減と効果の最大化

- 構造や設備など初期費用の大勢が決まる基本設計段階での十分な与件整理によるコスト計画と、補助金活用の検討を合わせて行い効率的にコストを抑えます。
- 用途や機能に応じて仕上等のグレードを設定し、メリハリのある効果の高いコスト計画とします。
- S+CLT 造の上部軽量化による基礎コスト削減や工場制作による工期短縮など、コスト削減の工夫を行います。

(4) ライフサイクルコストの削減に向けた具体的方策

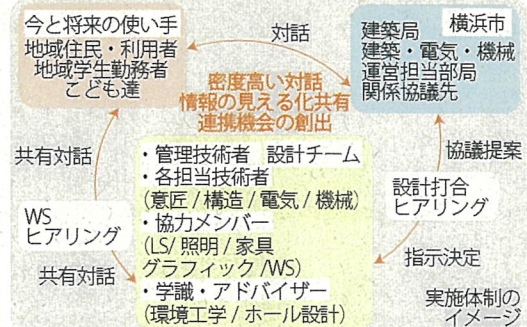
- 耐久性が高く維持しやすい仕様で長く愛される施設
- 長持ちする素材、交換更新しやすい汎用品の選定、維持管理しやすい仕様、メンテナンスの足場など管理しやすく長く使える計画とします。
 - 高効率空調と居住域空調、中間期の自然エネルギー活用、LED 照明や手入れしやすい植栽選定など日々の運用コストを低減します。
 - 特に外部仕上や設備等の重塩害対策を徹底します。

丁寧な対話と確実な業務管理で地域文化の拠点を実現

(5) 業務の成果物の品質確保・業務の進め方・取組体制

(7) 関係者間の連携等取組体制
多様なツールによる対話と視覚的な情報共有による緊密な連携

- プロジェクトでは対面定例打合をベースに、必要に応じてオンライン等多様なツールを併用し、高いコミュニケーション密度を保ちます。
- 3DCAD・BIM 等を活用して、パースや模型・VR・シミュレーション等提案内容を見える化して共有し、齟齬なく設計に反映します。
- WS を通して利用者や地域住民と連携し、使い手との関係性を育て、まちづくりにつなげます。



(4) 成果物の品質向上
品質・コスト管理の徹底と十分な検討・確認による質の向上

- 公共建築の経験豊富な管理技術者を核に各分野に高い専門能力を持つ主任技術者を配置し、各図面の整合性確認を十分に行い、漏れのない質の高い報告書・図面を作成します。

(9) 積算の精度向上
物価実勢の把握と 2 重チェック体制による精度向上

- 直近物価状況の調査と事前・完了のチェックリスト作成や、図消し・検算など適切なタイミングのダブルクロスチェックにより積算精度を向上します。

初期からの綿密な対話を通した 効率的な合意形成による確実な業務遂行

(1) 業務の進め方

- フロントローディングにより基本設計当初に検討リストを作成共有し、十分なヒアリングと事前調査による必要事項の洗い出し、決定を推進する提案型の対話で確実な工程管理を行います。
- 各分野の担当者は基本・実施設計・監理を一貫して担当し、決定した設計意図を維持・共有しながら建築物として実現します。
- 基本実施の中間・完了前の各段階でコストチェックを行う徹底したコスト管理により、手戻りのない設計工程とします。

年度	R5	R6	R7	R8	R9
月	9	3 4	6	1	8
フェーズ	基本設計	実施設計			工事監理
	条件整理	設計反映	詳細検討	詳細設計	計画通知 入札
品質管理	まとめ		まとめ		工事監理
コスト管理	概算・VE	概算・VE	積算		
地域連携	WS	WS	WS	WS	WS